

# 聖マリアンナ医科大学病院《がんサバイバーのアート展》 作品募集のお知らせ

作品募集期間：2017年7月20日（火）～8月31日（木）

**がんと診断された方、そのご家族やご友人、  
またはがんサバイバーを応援して下さる方の作品を募集しています。  
この機会に、ご自身の想いを形にしてみませんか？**

♪がんサバイバーの方は、がんと告知された時の不安や、がんの経験を通して変化したご自身の生き方、  
困難を超えて発見したこと、キャンサーギフト、自分自身についてなど、テーマはどんなことでも結構です。  
♪ご家族やご友人、ケアギバーや医療従事者の方は、ご自身ががんサバイバーの側で感じたこと  
伝えたいこと、応援したいことなど、どんなことでも結構です。

作品は9月5日(火)～9月29日(金)午後12時まで、聖マリアンナ医科大学病院 2階4階渡り廊下に展  
示されます。皆様の作品によって、病院に入院中や通院中の患者さんが、元気になったり、楽しくなったり、  
うれしくなったり、がんばろうと思ったり、素晴らしいチカラを受け取られます！！  
今までの応募のほとんどの方が、初めてアートにチャレンジされています。  
皆様の作品を心よりお待ちしております！

< 昨年の作品例 >



## 【応募詳細】

- ・ 応募の詳細については、がん相談支援センター（別館2階 腫瘍センター内）、正面玄関（脇のラック）にて配布しています。Peatix「2017 がんサバイバーのアート展」でも詳細をご確認いただけます。
- ・ お問い合わせは【がんサバイバーアート展問い合わせ】と入れ、[createsmile@icloud.com](mailto:createsmile@icloud.com)（広瀬）までお願いします。

主催：JapanForLIVESTRONG ジャパンフォーリーブストロング がんサバイバーアート展プロジェクト  
準備/運営・協賛：一般社団法人キャンサーフィットネス、準備/運営：がんサバイバーアート展実行委員会  
責任者：広瀬真奈美(米国 LIVESTRONG 財団リーダー・一般社団法人キャンサーフィットネス代表理事)  
後援：聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センター  
聖マリアンナ医科大学病院 乳腺・内分泌外科 医師 小島康幸  
聖マリアンナ医科大学病院 乳がん体験者の会「マリアリボン」

【応募方法】 以下①か②のいずれかの方法をお願いします。

① Peatix「2017 がんサバイバーのアート展」からチケットを選ぶ（無料）

② メールにて申し込み

- ・メールの場合は、お名前、がんサバイバー(がんの種類)/ケアギバー/医療従事者(職種)/サポーター(応援者)のいずれかを記入、連絡先携帯電話、住所、作品の種類、額に入れた大きさ(縦×横×奥行き)を記入の上、メールにてお送りください。
- ・メールのタイトルに【がんサバイバーアート展申込み】と必ず入れて下さい。

**createsmile@icloud.com (広瀬まで)**

※定員になり次第、締め切りとなります(約40点)

- ・メールで応募された方には、メール受理の返信メールを1週間以内にお送りします。

(1週間経っても連絡のない場合は、お手数ですが、再度問い合わせいただければ幸いです)

【作品と送り方について】 **重要！必ずお読みください**

- ・ 作品は、壁に展示できる額装したもののみ、また展示の関係上、額装した状態(ひもがついていないこと、作品や額が壁から落下することなく期間中維持できる仕様のもの)で、幅が72cm以内の作品のみとなりますので、ご注意ください。送っていただいても、この3点が守られていない作品は展示できないことがあります。(展示の場所は患者さんが多く通ったり、ソファでくつろいでいらっしゃる場所です。落下の危険があるとみなされた場合は展示できませんので予めご了承ください) 皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
- ・ 作品には必ずメッセージをつけて下さい。作品と一緒に掲示します。葉書サイズのカードを横にして、がんサバイバー(がんの種類)、ケアギバー(家族・友人)、医療従事者(職種)、応援者のいずれかをご記入の上、お名前(ニックネーム可)とメッセージをお願いします。
- ・ メッセージは、作品への思い、がんサバイバーとしても思い、見てくださる方へ伝えたいことなど、どんなことでも結構です。今まで、メッセージが作品とともに、たくさんの方に大きな力や感動を与えています。
- ・ 作品を割れないようにしっかり梱包して下さい。
- ・ 宅配便はゆうパック(日本郵便)限定で、9月4日(月)午前到着指定でお送り下さい。(院内で荷物が迷子になることを防止するため)
- ・ 品名に「がんサバイバーアート展」と必ず記載して下さい。
- ・ アート展終了後、9月29日(金)午後13:00に作品を撤収します。  
作品を取りに来られる方は、13時30分~14時30分までに第2会議室にお越しください。
- ・ 撤収日に作品を取りに来られない方は、返送のために、ゆうパックの着払い用伝票にご住所とお名前を記載の上、必ず作品と一緒に同封して下さい。またボランティアの方がまとめやすいよう梱包するものをご用意くださいますようお願い致します。

【送り先】 〒216-8511 川崎市宮前区菅生2-16-1  
聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センター宛  
電話番号：044-977-8111

## 【展示について】

作品は、患者さんの休憩場所でもあり、患者さんがよく歩かれる2階と4階の渡り廊下に展示されます。聖マリアンナ医科大学病院の診療時間内であれば患者さん以外の方でもご覧頂けますので、ぜひ展示期間 9月5日(火)～9月29日(金)午後12時までにお越し下さいませ。

※展示場所は、特に警備員がいる場所ではございません。万が一、盗難等が発生した場合、責任を負いかねますので、その点をご了承の上、作品のご協力をお願い致します。(ちなみに、過去開催した3回については、盗難などのトラブルは一切ございませんでした)

※その他、ご質問などございましたら、下記までご連絡下さい。

メールでのお問い合わせは、createsmile@icloud.com (広瀬まで)

## ◎ボランティアも募集中!!

9月4日(月)午後 作品展示

9月14日(木)終日 1 day ワークショップ

9月29日(金)午後 作品撤収

数時間でも可能です。聖マリアンナ以下大学病院がん相談支援センターか、Peatix「がんサバイバーのアート展」、メール createsmile@icloud.com (広瀬)までお願いします。

---

**主催: JapanForLIVESTRONG (ジャパンフォーリーブストロング)**

**がんサバイバーアート展プロジェクト**

準備/運営・協賛: 一般社団法人キャンサーフィットネス

プロジェクト責任者 広瀬 真奈美

(米国 LIVESTRONG 財団リーダー・一般社団法人キャンサーフィットネス代表理事)

がんサバイバーアート展実行委員会

聖マリアンナ医科大学病院 乳がん体験者の会「マリアリボン」共同代表 岩澤玉青

聖マリアンナ医科大学病院 乳がん体験者の会「マリアリボン」メンバー 渡辺律子・羽柴恵

## 【後援】

聖マリアンナ医科大学病院 乳腺内分泌外科 医師 小島康幸

聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センター

聖マリアンナ医科大学病院 乳がん体験者の会「マリアリボン」

\*このアート展についてのお問い合わせは、聖マリアンナ医科大学病院がん相談支援センターまたは、メールにて、以下までお願いします。

E-MAIL createsmile@icloud.com (広瀬まで)

---